

平成二十八年十二月五日提出
質問第一八六号

TPP関連予算とTPP発効との関係に関する質問主意書

提出者 逢坂誠二

TPP関連予算とTPP発効との関係に関する質問主意書

ドナルド・トランプ次期アメリカ合衆国大統領は、十一月二十二日、ビデオメッセージにより、二〇一七年一月二十日の就任一日目に環太平洋パートナーシップ（「TPP」という。）から離脱することを表明した。

これを受けて、同日のイギリスのガーディアン紙は、トランプ氏のTPP離脱発言を報じるとともに、“Hours before Trump’s announcement, Japan’s prime minister, Shinzo Abe, warned that the Trans-Pacific Partnership (TPP) would be “meaningless” without US participation.”（トランプの発表の数時間前、日本の安倍晋三首相は、TPPは米国の参加なしでは意味がないと警告しました）というブエノスアイレスでの安倍総理の発言を報じている。

次期大統領がビデオメッセージで明言するなど、TPPにはもはやアメリカが参加する可能性はなく、安倍総理自身のアメリカ抜きでのTPPは“meaningless”（意味がない）との発言が海外でも報じられている中、政府がTPP対策で確保している予算は意味のないものになると思われるので、以下質問する。

一 平成二十八年十一月末現在、これまでに政府がTPP対策のためとして計上した予算総額を明示された

い。

二 右の間でいう予算はどのような分野のどのような経費に充てられることになっているのか。明示された
い。

三 ドナルド・トランプ氏は、TPPからの離脱を明言しており、現時点でTPP発効のめどは立っていない。
い。TPPが発効しない以上、政府がTPP対策で確保した予算は意味のないものになると思われる。政
府はこれに対してどのような認識を持っているのか。見解を示されたい。

四 TPP発効のめどがたたないならば、政府のTPP予算のうち未執行予算の執行を停止すべきである。
政府の見解を示されたい。

五 右の間に関して、未執行の予算額はこれまで計上しているTPP対策の予算のうち、どの程度か。残余
の総額を概括的に示されたい。

六 四に関して、予算の執行停止をしないとすればその理由は何か。政府の見解を示されたい。
右質問する。